



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社  
 コード番号 9790 URL <https://www.fukuicompu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 治克  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 橋本 彰 TEL 0776-53-9200  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,794	△8.8	921	△13.8	936	△13.4	634	△15.5
2020年3月期第1四半期	3,062	11.8	1,069	9.8	1,081	9.8	750	△5.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 697百万円 (△3.1%) 2020年3月期第1四半期 720百万円 (13.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	30.69	—
2020年3月期第1四半期	36.31	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	17,260	12,608	73.0
2020年3月期	17,332	12,840	74.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 12,608百万円 2020年3月期 12,840百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2021年3月期の配当につきましては、現時点で合理的な算定が困難なため、未定とさせていただきます。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点にて新型コロナウイルス感染症拡大が当社グループに与える影響を合理的に把握することが困難であるため、未定としております。今後、連結業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	20,700,000株	2020年3月期	20,700,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	24,548株	2020年3月期	24,548株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	20,675,452株	2020年3月期1Q	20,675,506株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点にて新型コロナウイルス感染症拡大が当社グループに与える影響を合理的に把握することが困難であるため、未定としております。今後、連結業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループ（当社及び連結子会社）における当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高2,794百万円（前年同期比8.8%減）、営業利益921百万円（前年同期比13.8%減）、経常利益936百万円（前年同期比13.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益634百万円（前年同期比15.5%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

## ①建築CAD事業

建築CAD事業の売上高は1,226百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益は279百万円（前年同期比19.2%減）と減収減益となりました。

当第1四半期連結累計期間は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、緊急事態宣言による活動自粛等、営業活動の制限があったこともあり、木造住宅関連の設計CADを主な製品とし、同セグメントで相応の売上シェアを占める住宅事業部において、前年同期比で売上が伸び悩み、減収となりました。一方で、3Dカタログサイトを主な製品とする建材事業部、また、木造住宅向け以外の建築設計CADを主な製品とするBIM事業部においては、継続取引社数増加や営業体制変更が奏功し、前年同期比増収となっております。

## ②測量土木CAD事業

測量土木CAD事業の売上高は1,540百万円（前年同期比1.2%増）、営業利益は631百万円（前年同期比0.6%減）となりました。測量土木CAD事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う営業の活動自粛等により、売上の伸長は限定的となったものの、引き続き建設現場の生産性向上を図るi-Constructionの普及が売上の後押しとなり、同セグメント内の業績は前年同期比概ね横ばいにて推移しました。

## ③ITソリューション事業

ITソリューション事業の売上高は27百万円（前年同四半期は283百万円）、営業損失は22百万円（前年同四半期は営業利益95百万円）となりました。

昨年は、2019年4月に行われた統一地方選の出口調査システムにかかわる大口の売上を計上しておりましたが、今年度は大型選挙がなく、前年同期比で減収減益にて推移しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は17,260百万円となり、前連結会計年度末より72百万円減少しました。主な要因は、現金預金及び売上債権の減少、未収入金の増加によるものであります。

負債合計は4,651百万円となり、前連結会計年度末より160百万円増加しました。主な要因は、預り金の増加、未払法人税等及び賞与引当金の減少によるものであります。

純資産は12,608百万円となり、前連結会計年度末より232百万円減少しました。これに伴い、自己資本比率は73.0%となっております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においても新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定な要素が多く、合理的に把握することが困難であるため未定としております。今後、連結業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,543	10,077
受取手形及び売掛金	1,592	1,409
商品及び製品	37	21
仕掛品	34	5
原材料及び貯蔵品	159	165
その他	570	1,203
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	12,933	12,882
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,228	1,210
土地	1,085	1,153
その他(純額)	97	92
有形固定資産合計	2,411	2,456
無形固定資産	162	187
投資その他の資産		
投資有価証券	1,144	1,234
繰延税金資産	349	167
その他	336	336
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	1,824	1,733
固定資産合計	4,399	4,377
資産合計	17,332	17,260

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51	23
未払法人税等	551	114
前受金	2,241	2,366
賞与引当金	669	284
役員賞与引当金	55	14
その他	858	1,742
流動負債合計	4,426	4,545
固定負債		
繰延税金負債	65	106
固定負債合計	65	106
負債合計	4,491	4,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	1,500	1,500
利益剰余金	9,442	9,146
自己株式	△58	△58
株主資本合計	12,515	12,219
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	325	388
その他の包括利益累計額合計	325	388
純資産合計	12,840	12,608
負債純資産合計	17,332	17,260

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	3,062	2,794
売上原価	770	693
売上総利益	2,291	2,100
販売費及び一般管理費	1,221	1,179
営業利益	1,069	921
営業外収益		
受取配当金	9	11
受取保険金	0	0
受取手数料	2	1
その他	0	1
営業外収益合計	11	15
経常利益	1,081	936
税金等調整前四半期純利益	1,081	936
法人税、住民税及び事業税	25	107
法人税等調整額	305	194
法人税等合計	330	302
四半期純利益	750	634
親会社株主に帰属する四半期純利益	750	634

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	750	634
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30	63
その他の包括利益合計	△30	63
四半期包括利益	720	697
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	720	697
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う会計上の見積について、収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	ITソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,256	1,522	283	3,062	—	3,062
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,256	1,522	283	3,062	—	3,062
セグメント利益	346	635	95	1,076	△7	1,069

(注) 1. セグメント利益の調整額△7百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	ITソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,226	1,540	27	2,794	—	2,794
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,226	1,540	27	2,794	—	2,794
セグメント利益又は損失 (△)	279	631	△22	888	33	921

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額33百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。